

一九三、五三〇

中全脱、日本化寄へ入水!

中々の幹事等、鐵道本部から夕、夕出せ!

中全職手高を制定しろ!

中全休を以て臨時は日給金額支給しろ!

中全金(副任上)しろ! (強迫)

金を力にたい不慮するが!

要求は通ずるべきと交渉をひひらき、全脱日本化無意味

か、一回以上上げねばならぬ規則はここに在るが

的に不在か、在るか、在らざる、交渉は日給を二三日減らす

にせよ、中全の腕をくんで、自介連、要求を中全に押し下ろす

中全は強迫するに、中全は強迫するに、中全は強迫するに

中全は強迫するに、中全は強迫するに、中全は強迫するに

中全は強迫するに、中全は強迫するに、中全は強迫するに

中全は強迫するに、中全は強迫するに、中全は強迫するに

中全は強迫するに、中全は強迫するに、中全は強迫するに

中全は強迫するに、中全は強迫するに、中全は強迫するに

中全は強迫するに、中全は強迫するに、中全は強迫するに

中全は強迫するに、中全は強迫するに、中全は強迫するに

中全は強迫するに、中全は強迫するに、中全は強迫するに

中全は強迫するに、中全は強迫するに、中全は強迫するに

中全は強迫するに、中全は強迫するに、中全は強迫するに

全脱日本化手東京支那

檄!

2689
6. 7. 8

勞秘第 二六五八 號

昭和 六年 六月 三十 日

警視總監 高 橋 守 雄

内務大臣 安達謙藏 殿
社会 局長 官 殿

東京製紙工業所勞働争議ニ関スル件 (解決)

前記争議、其、後三四、勞賃交渉、行ヒタルカ、六月二十七日会
社側山口社長大野工場長争議、同側白鳥主事、中沢若木小穴株
主、即外八名、調停課ニ於テ斡旋、之變ケ祈禱、結果前記覺書、
通り円満解決候條及申(通)報候也